令和6年第2回安堵町議会定例会会議録

(1日目)

令和6年6月5日(水)開会

午前10時

1 応招議員 9名

1 番	松田 勝	2 番	近藤 晃一
3 番	森田 裕康	4 番	福井 保夫
5 番	浅野 勉	6 番	上林 勝美
7 番	山岡 敏	8 番	増井 敬史
9 番	森田 瞳		

2 出席議員 9名

3 欠席議員 なし

4 地方自治法第121条の規定により、説明のため出席した者の職氏名

町 長	西本 安博	副 町 長	富井 文枝
教 育 長	辰己 秀雄		
住 民 生 活 部 長	吉田 一弘	事 業 部 長	廣瀬 好郁
教 育 次 長	富士 青美		
総 合 政 策 課 長	増田 篤人	安 全 安 心 課 長	吉田 貴史
税 務 課 長	勝井 顯	住 民 課 長	吉田 彰宏
子 ども 家 庭 推 進 室 課 長	藤岡 征章	健 康 福 祉 推 進 室 課 長	井上 育久
事 業 課 長	池田 佳永	教 育 推 進 課 長	吉田 裕一
会 計 室 長	西田 淳二		

5 職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	溝本 貴宏	議 会 事 務 局 リーダー	吉岡 さとこ
-------------	-------	----------------	--------

6 会議事件は次のとおりである。

日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 行政報告
- 第 4 報告第 1号 令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 第 5 議案第 1号 安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 第 6 議案第 2号 令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について
- 第 7 議案第 3号 令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）について
- 第 8 議案第 4号 令和6年度安堵町水道事業会計補正予算（補正第1号）について
- 第 9 議案第 5号 令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補正第1号）について
- 第10 報告第 2号 令和5年度安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告について

開 会
午前10時00分

議長（森田 瞳） 改めまして、おはようございます。只今から、令和6年第2回安堵町議会定例会を開会いたします。

出席議員は9名です。

定足数に達しております。会議は成立いたしました。

これより本日の会議を開きます。

はじめに、西本町長より開会にあたり御挨拶がございます。

町長（西本安博） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。西本町長。

（西本町長 登壇）

町長（西本安博） 皆さん、おはようございます。

（「おはようございます」という声あり）

町長（西本安博） 初夏の風が感じられる、さわやかな季節になってまいりました。と、同時に、これから秋に向けては台風等の自然災害の時期でもありますので、日頃から住民の生命と財産を守るために万全の体制で臨みたいと考えているところでございます。議員の皆様におかれましても、御協力の程よろしくお願い申し上げます。

そのような折ではございますが、令和6年第2回安堵町議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、公私とも大変お忙しい中、御出席を賜りありがとうございます。

それでは、本日提案させていただく案件でございますが、令和5年度繰越明許費繰越計算書の報告が1件、条例の一部改正が1件、令和6年度補正予算が4件、土地開

発公社の決算報告が1件の、合計7件でございます。

議員の皆様には御審議をいただく前に、各案件の概略を説明させていただきます。

報告第1号「令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書について」でございますが、3月定例会において承認をいただきました一般会計の事業の繰越明許費について、繰越額が確定したため、令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書を調製し、報告するものでございます。

次に、議案第1号「安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」でございます。定義規定の引用する箇所を改正する必要があるため、所要の改正を行うものでございます。

次に、議案第2号「令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について」でございますが、まず、令和6年度分の個人住民税所得額から納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき1万円の減税を実施するための定額減税についてでございます。定額減税により減収となった分につきましては、特例交付金として補填されることとなります。

次に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、定額減税しきれなかった方に、減税しきれない分を給付する調整給付についてでございます。

次に、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、令和6年度に新たに個人住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯となった世帯に対して、一世帯あたり10万円の給付を行います。また、当該世帯のうち、18歳以下の子を扶養している世帯に対し、子供一人あたり5万円加算給付するものでございます。

次に、令和6年3月29日公布、4月1日施行の予防接種法施行令の一部改正において、新型コロナワクチンが定期接種となることで、65歳以上の高齢者等を対象に、年度内に1回接種を実施するものでございます。

次に、認定新規就農者となる予定の住民が、農業用機械の導入に際しての補助金である経営発展支援事業の交付を受けるものでございます。

次に、コミュニティ助成を活用して、防災備品を購入するためのものでございます。

以上のとおり、経費を増額する補正でございます。

次に、議案第3号「令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）について」は、12月2日から健康保険証の新規発行が廃止され、マイナンバーカードを保険証として利用するよう進められており、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修及び周知広報に係る経費を増額する補正でございます。

次に、議案第4号「令和6年度安堵町水道事業会計補正予算（補正第1号）」については、令和6年4月1日付であった人事異動に伴い、現計予算に不足が生じるため、増額補正するものでございます。

次に、議案第5号「令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補正第1号）」については、令和6年4月1日にあった人事異動に伴い、現計予算に不足が生じるため、増額する補正でございます。

次に、報告第2号「令和5年度安堵町土地開発公社決算の報告について」でございます。令和5年度安堵町土地開発公社事業会計の決算が完了したので、御報告するものでございます。

以上、簡単に説明を行いました。詳細は、その都度、担当課長より説明をさせていただきますので、御審議、御承認、御可決賜りますようお願い申し上げ、開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。

以上でございます。

議長（森田 瞳） それでは、お手元の議事日程に従い、進めてまいります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本定例会の会議録署名議員は、安堵町議会会議規則第120条の規定により、5番 浅野勉議員、6番 上林勝美議員を指名します。

よろしくお願いいたします。

議長（森田 瞳） 日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日から17日までの13日間にしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 異議なしと認めます。

本定例会の会期は、本日から17日までの13日間とすることに決定いたしました。

議長（森田 瞳） 日程第3「行政報告」を行います。

町長（西本安博） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。町長。

（西本町長 登壇）

町長（西本安博） それでは、行政報告をさせていただきます。

まずは、安堵町高齢者タクシー利用料金助成事業についてでございます。これはもう皆さん御存知のとおり、今年度4月より、この事業を始めております。安堵町高齢者タクシー利用料金助成事業の現状でございますが、6月3日現在で、申請された方が393人、いわゆる75歳以上の方の28.6%が申請済みという状況でございます。

次に、企業版ふるさと納税についてでございます。南都銀行が本年度で創立90周年を迎えるにあたり、県内のすべての自治体に対し、企業版ふるさと納税を実施されることとなりました。これを受け、本町に対しても、企業版のふるさと納税が実施される見込みでございます。

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトの内容に対し、企業が寄付を行う制度でございます。本町に対しましては200万円を寄贈いただけると聞き及んでおります。現在、南都銀行と本町で、受け入れについて、協議を進めているところでございます。

以上でございます。

議長（森田 瞳） 西本町長の行政報告が終わりました。

続きまして、辰己教育長。

教育長（辰己秀雄） はい。

（辰己教育長 登壇）

教育長（辰己秀雄） 教育委員会 辰己でございます。改めて、おはようございます。教育委員会の所管事務について、3月議会で御報告させていただいた以降の新たな事項について報告をさせていただきます。

まず、こども園・町立学校において、令和5年度の保育・教育課程の執行を終え、来賓の方々の御臨席も賜り、卒園・卒業式、そして令和6年度の入園・入学式を挙行することができました。現在、各校・園では、新年度の保育・教育課程を順調に進めているところでございます。

本町中学校の制服についてでございますが、本年度入学生から、伝統的な物から、着脱が容易にできるブレザーと、気候に合わせてスラックスまたはスカートを組み合わせることができ機能的な制服を導入しております。近年、制服デザインの見直しが全国的に進められているところでございます。本町におきましても検討を重ねて、現代に適合するデザインに一新した制服の導入が実現いたしました。

また、中学校においては、5月15日から17日にかけて、長崎県方面への修学旅行を無事終えることができました。小学校については、5月28日に予定しておりました3年生の遠足が、あいにく行先、大阪北部に大雨警報が発令されたため中止となりましたが、6月3日月曜日に振替実施できました。他の学年については5月30日に晴天の下、遠足実施ができました。

次に、教育委員会が所管しております社会体育関係でございますが、4月7日に安堵町スポーツ協会主催の大会が安堵中央公園で、そして5月12日に生駒郡民体育大会の、ソフトボールを除く各種目が郡内各町において実施されました。恒例の本大会は、スポーツを通じて参加者の親睦が図られ毎回、非常に有意義なものとなっております。

また、令和6年度の安堵町民体育祭については、昨年度と同様に10月下旬の開催予定となっております。

今後におきましても、町立学校及びこども園の諸行事の実施、社会教育事業等、円滑な運営に努めてまいりたいと考えております。

以上、教育委員会関係の御報告とさせていただきます。

議長（森田 瞳） これで、行政報告を終わります。

議長（森田 瞳） 日程第4 報告第1号「令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書について」を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

総合政策課長（増田篤人） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。増田総合政策課長。

（増田総合政策課長 登壇）

総合政策課長（増田篤人） 改めまして、おはようございます。総合政策課 増田でございます。どうぞよろしくお願いたします。報告第1号「令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書について」、説明させていただきます。

一般会計繰越明許費繰越計算書につきましては、令和6年第1回議会定例会で御承認いただいた、令和5年度から令和6年度への繰越明許費について、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、繰越計算書を調製し御報告するものでございます。

令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書1ページ、2ページを御覧ください。事業名と財源内訳について説明させていただきます。

2款 総務費、3項 戸籍・住民基本台帳費、事業名は戸籍事務（臨時）、金額は663万3,000円、翌年度繰越額同額で、財源は全額国県支出金です。

同款、同項、事業名は住民基本台帳ネットワークシステム事業（臨時）、金額は264万円、翌年度繰越額同額で、財源は全額国県支出金です。

3款 民生費、1項 社会福祉費、事業名は電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業（追加給付）、金額は2,004万3,000円。翌年度繰越額1,211万6,444円で、財源は全額国県支出金です。

同款、同項、事業名は電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業（均等割のみ課税世帯及び子ども加算）で、金額は3,739万2,000円。翌年度繰越額3,737万1,848円で、財源は全額国県支出金です。

同款、同項、事業名は福祉保健センター管理運営事業費（臨時）、金額は181万5,000円。翌年度繰越額同額で、財源は全額一般財源です。

同款、2項 児童福祉費、事業名は子ども家庭総合支援拠点事業、金額は3,19

2万1,000円。翌年度繰越額2,202万1,000円で、財源は国県支出金が1,888万1,000円、一般財源314万円をもって充てます。

4款 衛生費、1項 保健衛生費、事業名は新型コロナウイルスワクチン接種事業、金額は75万円。翌年度繰越額同額で、財源は全額国県支出金でございます。

同款、2項 清掃費、事業名は、ごみ収集車購入事業、金額は994万6,000円。翌年度繰越額994万5,200円で、財源は町債730万円、一般財源264万5,200円をもって充てます。

7款 土木費、3項 都市計画費、事業名は緑の基本計画策定事業（臨時）、金額は469万7,000円。翌年度繰越額同額で、財源は全額一般財源でございます。

従いまして、翌年度に繰り越す額は、合計9,798万9,492円で、財源は国県支出金7,839万2,292円、町債730万円、一般財源1,229万7,200円をもって充てます。

以上でございます。

それでは、議案書を朗読いたします。

報告第1号 令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書について

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第146条第2項の規定に基づき、令和5年度安堵町一般会計繰越明許費繰越計算書を別紙のとおり報告する。

令和6年6月5日報告、安堵町長 西本安博。

以上、報告申し上げます。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。

質疑は、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 質疑なしと認めます。

これで報告第1号を終結します。

議長（森田 瞳） 日程第5 議案第1号「安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基

準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

健康福祉推進室課長（井上育久） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。井上健康福祉推進室課長。

（井上健康福祉推進室課長 登壇）

健康福祉推進室課長（井上育久） 改めまして、おはようございます。健康福祉推進室 井上でございます。よろしくお願いいたします。議案第1号「安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」、それでは説明させていただきます。

本改正につきましては、介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令（令和6年厚生労働省令第61号）の公布に伴い、改正を行うものでございます。

改正の内容といたしましては、介護保険法施行規則第140条の66第1号ロ（2）に規定されていた、地域包括支援センターの運営協議会の定義規定が、改正により同項イに移ったため、この定義規定を引用する箇所を改正する必要があるため、改正を行います。

詳細につきましては、2ページの新旧対照表をお願いいたします。第14条第1号中「第140条の66第1号ロ（2）」を「第140条の66第1号イ」に改めます。

施行期日につきましては、公布の日からとなります。

それでは、議案書を朗読いたします。

議案第1号 安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

安堵町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を別紙のとおり提出する。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

次のページ以降の本文につきましては、先に説明させていただいた内容と重複いたしますので割愛させていただきます。

御審議、御可決の程よろしくお願いいたします。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。

質疑は、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 質疑なしと認めます。

これより、討論を行います。

討論は、ございませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 討論なしと認めます。

これより議案第1号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

（賛成者 起立）

議長（森田 瞳） 起立、全員です。お座りください。

議案第1号は原案のとおり可決されました。

議長（森田 瞳） 日程第6 議案第2号「令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

総合政策課長（増田篤人） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。増田総合政策課長。

（増田総合政策課長 登壇）

総合政策課長（増田篤人） 総合政策課 増田でございます。議案第2号「令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について」、説明させていただきます。

本件につきましては、大きく4点について予算の補正を行うものでございます。まず第1に、国の、エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた生活者を支援するための事業として、定額減税及び臨時給付金の支給を行うための予算について。

次に、新型コロナワクチンの定期接種化に伴い、65歳以上の高齢者等を対象に接種を行うための予算について。

第3として、認定新規就農者となる予定の住民が、農業用機械の導入に際しての補助金を受けるための予算について。

最後に、コミュニティ助成金を活用し、防災備品を購入するための予算について。それぞれ補正予算を計上するものでございます。

それでは、詳細につきまして補正予算書により説明させていただきます。補正予算書11ページをお願いいたします。

まず、歳出からでございます。

2款 総務費、2項 徴税費、1目 税務総務費で6,026万8,000円の増額。

3款 民生費、1項 社会福祉費、1目 社会福祉総務費で2,786万3,000円の増額。

4款 衛生費、1項 保健衛生費、2目 予防費で1,891万1,000円の増額。

次のページをお願いいたします。5款 農林水産業費、1項 農業費、3目 農業振興費で521万円の増額。

8款 消防費、1項 消防費、2目 災害対策費で90万4,000円の増額でございます。

ページを戻っていただきまして、7ページをお願いいたします。

歳入でございます。

1款 町税、1項 町民税、1目 個人分で2,665万8,000円の減額。

この減額分の補填として、9款 地方特例交付金、1項 地方特例交付金、1目 地方特例交付金で同額の2,665万8,000円増額し、財源の更正を行います。

14款 国庫支出金、1項 国庫負担金、2目 衛生費国庫負担金で1,328万円の増額。

同款、2項 国庫補助金、1目 総務費国庫補助金で8,813万1,000円の増額。物価高騰対応重点支援事業臨時交付金で、定額減税と臨時交付金のための補助でございます。

次のページをお願いいたします。15款 県支出金、2項 県補助金、3目 農林水産業費補助金で521万円の増額。

18款 繰入金、1項 基金繰入金、1目 基金繰入金で563万5,000円の増額。

20款 諸収入、3項 雑入、1目 雑入で90万円の増額。

以上でございます。

それでは、議案書を朗読いたします。

議案第2号 令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定に基づき、令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）を別紙のとおり提出する。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

補正予算書1ページをお願いいたします。

議案第2号 令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）

令和6年度安堵町一般会計補正予算（補正第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億1,315万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ42億8,441万8,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

2ページをお願いいたします。

第1表 歳入歳出予算補正

歳入。1款 町税、1項 町民税、補正前の額3億4,185万8,000円、補正

額2,665万8,000円の減額、計3億1,520万円。

9款 地方特例交付金、1項 地方特例交付金、補正前の額461万6,000円、補正額2,665万8,000円、計3,127万4,000円。

14款 国庫支出金、1項 国庫負担金、補正前の額1億9,634万7,000円、補正額1,328万円、計2億962万7,000円。

同款、2項 国庫補助金、補正前の額9,923万9,000円、補正額8,813万1,000円、計1億8,737万円。

15款 県支出金、2項 県補助金、補正前の額6,000万9,000円、補正額521万円、計6,521万9,000円。

18款 繰入金、1項 基金繰入金、補正前の額3億1,620万8,000円、補正額563万5,000円、計3億2,184万3,000円。

20款 諸収入、3項 雑入、補正前の額6,194万2,000円、補正額90万円、計6,284万2,000円。

歳入合計。補正前の額41億7,126万2,000円、補正額1億1,315万6,000円、計42億8,441万8,000円。

次のページをお願いいたします。歳出。

2款 総務費、2項 徴税费、補正前の額6,411万4,000円、補正額6,026万8,000円、計1億2,438万2,000円。

3款 民生費、1項 社会福祉費、補正前の額7億9,915万1,000円、補正額2,786万3,000円、計8億2,701万4,000円。

4款 衛生費、1項 保健衛生費、補正前の額8,600万5,000円、補正額1,891万1,000円、計1億491万6,000円。

5款 農林水産業費、1項 農業費、補正前の額5,380万4,000円、補正額521万円、計5,901万4,000円。

8款 消防費、1項 消防費、補正前の額1億7,492万1,000円、補正額90万4,000円、計1億7,582万5,000円でございます。

歳出合計。補正前の額41億7,126万2,000円、補正額1億1,315万6,000円、計42億8,441万8,000円。

次のページ以降の事項別明細書につきましては、先ほどの説明と重複いたしますので割愛させていただきます。

以上でございます。

御審議、御可決いただきますよう、よろしくお願いいたします。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。

質疑は、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 質疑なしと認めます。

これより、討論を行います。

討論は、ございませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 討論なしと認めます。

これより、議案第2号を採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

（賛成者 起立）

議長（森田 瞳） 起立、全員です。お座りください。

議案第2号は、原案のとおり可決されました。

議長（森田 瞳） 只今、10時34分です。

只今より10時55分まで、暫時休憩いたします。

休 憩（午前10時34分）

再 開（午前10時55分）

議長（森田 瞳） 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

日程第7 議案第3号「令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

住民課長（吉田彰宏） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。吉田住民課長。

（吉田住民課長 登壇）

住民課長（吉田彰宏） 住民課の吉田です。よろしく申し上げます。それでは、議案第3号「令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）について」、御説明させていただきます。

本補正につきましては本年、令和6年12月から現行の健康保険証の新規発行が廃止され、マイナンバーカードを保険証としての利用を基本とする仕組みに移行されます。

それに伴いまして、マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴うシステム改修及び被保険者に周知・広報に係る経費等について156万6,000円の増額補正を行うものでございます。

なお、財源につきましては、国及び県の全額補助でございます。

それでは、詳細につきましては、補正予算書により御説明させていただきます。補正予算書9ページと10ページをお願いします。

まず歳出です。1款 総務費、1項 総務管理費、1目 一般管理費、補正額156万6,000円の増額補正でございます。

この財源といたしましては、1ページ戻っていただきまして7ページ、8ページをお願いします。

歳入。2款 県支出金、1項 県負担金・県補助金、1目 保険給付費等交付金で154万5,000円の増額補正及び7款 国庫支出金、1項 国庫補助金、1目 社会保障・税番号制度システム整備費補助金で2万1,000円の増額補正により充当させていただきます。

以上でございます。

それでは、議案書を朗読させていただきます。

議案第3号 令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定に基づき、令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）を、別紙のとおり提出する。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

補正予算書の1ページをお願いします。

議案第3号 令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）

令和6年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算（補正第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ156万6,000円を追加し、

歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9億5,027万8,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

次の、2ページをお願いします。

第1表 歳入歳出予算補正

歳入。2款 県支出金、1項 県負担金・県補助金、補正前の額7億785万6,000円、補正額154万5,000円、計7億940万1,000円。

7款 国庫支出金、1項 国庫補助金、補正前の額0円、補正額2万1,000円、計2万1,000円。

歳入合計。補正前の額9億4,871万2,000円、補正額156万6,000円、計9億5,027万8,000円。

次の、3ページをお願いします。

次に、歳出です。1款 総務費、1項 総務管理費、補正前の額531万8,000円、補正額156万6,000円、計688万4,000円。

歳出合計。補正前の額9億4,871万2,000円、補正額156万6,000円、計9億5,027万8,000円。

次のページ以降の事項別明細書につきましては、先ほどの説明と重複いたしますので割愛させていただきます。

以上でございます。御審議、御可決の程よろしくお願いいたします。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。

質疑は、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） なしと認めます。

これより、討論を行います。

討論は、ございませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 討論なしと認めます。

これより、議案第3号を採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

（賛成者 起立）

議長（森田 瞳） 起立、全員です。お座りください。

議案第3号は、原案のとおり可決されました。

議長（森田 瞳） 日程第8 議案第4号「令和6年度安堵町水道事業会計補正予算（補正第1号）について」を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

事業課長（池田佳永） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。池田事業課長。

(池田事業課長 登壇)

事業課長(池田佳永) 事業課の池田です。おはようございます。よろしくお願いいたします。それでは、議案第4号「令和6年度安堵町水道事業会計補正予算(補正第1号)について」、御説明させていただきます。

本補正は、令和6年4月の人事異動に伴いまして人件費が増となり、給料・職員手当・法定福利費等について増額補正するものでございます。それでは、予算書の1ページ目をお願いいたします。

議案第4号 令和6年度安堵町水道事業会計補正予算(補正第1号)

第1条 令和6年度安堵町水道事業会計補正予算(補正第1号)は、次に定めるところによる。

第2条 令和6年度安堵町水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収入の部でございます。第1款 水道事業収益、第1項 営業収益といたしまして、既決予定額1億7,278万円、補正額1,467万5,000円、合計1億8,745万5,000円。

収入合計といたしまして、第1款 水道事業収益、既決予定額が1億9,276万円、補正予定額が1,467万5,000円、計2億743万5,000円でございます。

続きまして、支出の部でございます。支出として、第1款 水道事業費用、第1項 営業費用といたしまして、既決予定額が1億8,685万8,000円、補正予定額が1,612万7,000円、計2億298万5,000円。

支出合計といたしまして、第1款 水道事業費用、既決予定額が1億9,130万8,000円、補正予定額が1,612万7,000円、計2億743万5,000円でございます。

第3条 令和6年度安堵町水道事業会計予算第6条に定めた経費の金額を次のように改める。

科目といたしまして、(1)職員給与費、既決予定額が673万8,000円でございます。補正予定額が1,612万7,000円、合計といたしまして2,286万5,000円となります。

次のページ以降につきましては、先ほどの説明と重複いたしますので割愛させていただきます。

それでは、表紙に戻っていただきまして、議案書を朗読させていただきます。
議案第4号 令和6年度安堵町水道事業会計補正予算（補正第1号）について
地方自治法（昭和22年法律第67号）第218条第1項の規定に基づき、令和
6年度安堵町水道事業会計補正予算（補正第1号）を別紙のとおり提出する。
令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。
以上でございます。
御審議、御可決よろしくお願いいたします。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。
質疑は、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 質疑なしと認めます。
これより、討論を行います。
討論は、ございませんか。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 討論なしと認めます。
これより、議案第4号を採決します。
この採決は、起立によって行います。
本案を原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

（賛成者 起立）

議長（森田 瞳） 起立、全員です。お座りください。
議案第4号は、原案のとおり可決されました。

議長（森田 瞳） 日程第9 議案第5号「令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補
正第1号）について」を議題とします。

本案についての提案理由の説明を求めます。

事業課長（池田佳永） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。池田事業課長。

（池田事業課長 登壇）

事業課長（池田佳永） 事業課の池田です。よろしくお願ひいたします。それでは、議案第5号「令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補正第1号）について」、御説明させていただきます。

本補正は、先ほどの水道事業と同じでございますが、令和6年4月の人事異動に伴いまして人件費が増となり、給料・職員手当・法定福利費等について増額補正するものでございます。それでは、予算書の方の1ページ目をお願いいたします。

議案第5号 令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補正第1号）

第1条 令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算（補正第1号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和6年度安堵町下水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収入の部でございます。第1款 下水道事業収益、第1項 営業収益、既決予定額が7,580万2,000円、補正予定額が350万2,000円、計7,930万4,000円。

収入合計といたしまして、第1款 下水道事業収益、既決予定額が2億5,377万2,000円、補正予定額が350万2,000円、計2億5,727万4,000円でございます。

支出の部でございます。第1款 下水道事業費用、第1項 営業費用、既決予定額が2億1,308万2,000円、補正予定額が715万3,000円、計2億2,023万5,000円。

支出合計として、第1款 下水道事業費用、既決予定額が2億5,012万1,000円、補正予定額が715万3,000円、計2億5,727万4,000円でございます。

第3条 令和6年度安堵町下水道事業会計予算第6条に定めた経費の金額を次のよう

に改める。

科目が、(1) 職員給与費、既決予定額が534万円。補正予定額が715万3,000円、計1,249万3,000円でございます。

以降のページにつきましては、先ほどの説明と重複いたしますので割愛させていただきます。

それでは、表紙に戻っていただきまして、議案書の方を朗読させていただきます。

議案第5号 令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算(補正第1号)について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第218条第1項の規定に基づき、令和6年度安堵町下水道事業会計補正予算(補正第1号)を別紙のとおり提出する。

令和6年6月5日提出、安堵町長 西本安博。

以上でございます。

御審議、御可決よろしくお願いいたします。

議長(森田 瞳) これより、質疑を行います。

質疑は、ございませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

議長(森田 瞳) 質疑なしと認めます。

これより、討論を行います。

討論は、ございませんか。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

議長(森田 瞳) 討論なしと認めます。

これより、議案第5号を採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案を原案のとおり決定することに賛成の方は、御起立願います。

(賛成者 起立)

議長(森田 瞳) 起立、全員です。お座りください。

議案第5号は、原案のとおり可決されました。

議長（森田 瞳） 日程第10 報告第2号「令和5年度安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告について」を議題とします。

本案についての提案理由の説明を求めます。

事業課長（池田佳永） はい、議長。

議長（森田 瞳） はい。池田事業課長。

（池田事業課長 登壇）

事業課長（池田佳永） それでは引き続きまして、報告第2号「令和5年度安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告について」、御説明させていただきます。

本案件は、公有地の拡大の推進に関する法律第18条第3項により、毎事業年度の終了後2か月以内に決算書及び報告書を作成し、町に提出するものでございます。

令和5年度事業の概要及び支出決算等について報告します。議案書の3ページをお開きください。

令和5年度安堵町土地開発公社事業報告の概要でございます。令和5年4月21日、令和4年度収支決算の審査が行われ、同年5月1日の定例理事会におきまして令和4年度決算の承認をいただいております。

次に、令和6年1月26日の定例理事会におきましては、書面決議により令和6年度事業計画及び予算案について承認をいただいております。

次の、4ページをお願いいたします。令和5年度公有用地の先行取得及び保有地の売却事業の実績は、ともにございませんでした。

次の、5ページをお願いいたします。令和5年度安堵町土地開発公社決算報告書でございます。収益的収入及び支出の、収入でございます。第1款 事業収益について、保有地の売却はございませんでしたので、決算額は0円でございます。

第2款 事業外収益については、受取利息の決算額は100円でございます。

続きまして、下の6ページをお願いいたします。資本的収入及び支出の、収入でございます。第1款 資本的収入の借入金及び利子補給金ともに決算額は0円でございます。

した。

続きまして、支出でございます。第1款 資本的支出で、第1項 公有地取得事業費、第2項 事業外費用、第3項 借入金償還金ともに決算額は0円でございます。

次のページ以降の事項別明細書につきましては、先ほどの説明と重複いたしますので、割愛させていただきます。

それでは、報告書を朗読いたします。表紙の方を御覧ください。

報告第2号 令和5年度安堵町土地開発公社事業報告及び決算報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、令和5年度安堵町土地開発公社の決算を別紙のとおり報告する。

令和6年6月5日報告、安堵町長 西本安博。

以上、御報告いたします。どうぞよろしく願いいたします。

議長（森田 瞳） これより、質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

議長（森田 瞳） 質疑なしと認めます。

これで報告第2号を終結いたします。

議長（森田 瞳） 最後に、報告事項として、浅野前議長が奈良県町村議会議長会の理事を退任され、5月29日に奈良県町村議会議長会会長より感謝状を授与されました。お疲れさまでした。

次に、5月20日に開催された生駒郡町議会議長会において、令和6年度生駒郡議長会の会長に私、森田が選任されましたので、このことも御報告をいたします。それに伴い、5月29日に開催されました奈良県町村議会議長会において、理事に私、森田が選任されたことも併せて御報告をいたします。

それと、奈良県広域消防組合議会議員について、令和6年は6月30日の任期満了まで務めることとなっております。これも御報告をさせていただきます。

そして最後ですけれども、先ほど町長また副町長に御相談させていただきました、安

堵町の諸事業におきまして顕著なる御功績があった、また御苦勞があったという方々に例年、毎年ですね、集約していただいて年に1回表彰をされてはどうかということをお願いしましたところ、町長また副町長も、それであれば各郡内の色々調整も図りながら、表彰規定を聴取して安堵町も、かように進めてまいりたいと思います。という御意見を頂戴しておりますので、またできましたら副町長、最後にですね、17日の最終日にですね、行政の報告事項として、ちょっとその辺をどういう内容の規定でしていくか、諸々のことについて御報告いただければありがたいですけども。よろしくまた、その辺お願いしておきます。

以上で、本日の日程は、すべて終了いたしました。

次の本会議は、6月6日午前10時開会です。一般質問を予定しております。

本日は、これで散会いたします。

お疲れさまでした。

散 会

午前11時17分